

8月 2014キッズまちなかチャレンジ

津山工業高等学校 まちかど工作教室

参加費
無料

閩経済振興課☎32-2080、TMOつやま事務局(まちなかさろん再々：ソシオー番街)☎23-2250

TMOつやまでは、津山工業高等学校と協力して、子どもたちの学びと成長を応援する「キッズまちなかチャレンジ」を実施しています。ぜひ、ご参加ください！

ゴム鉄砲・空気砲・万華鏡
ブルブルねずみの製作

19 10:30~12:00
日(火) 受付 10:00~



定員
100人

ところ 津山市地域交流センター (アルネ・津山4階)

ステンシルで
エコバッグ作り

27 10:30~12:00
日(火) 受付 10:00~



定員
30人

ところ 津山市地域交流センター

コンクリートで手形を
作るう

21 10:30~12:00
日(火) 受付 10:00~



定員
20人

ところ まちなかさろん再々

モーターを使った工作・
ペットボトル工作

28 13:30~15:30
日(火) 受付 13:00~



定員
40人

ところ 津山市地域交流センター

草木染でエコバッグ

25 10:30~12:00
日(月) 受付 10:00~



定員
30人

ところ まちなかさろん再々

当日
先着順で
受付

各講座に関する問い合わせ先
津山工業高等学校
☎22-4174

第22回西東三鬼賞作品募集

閩〒708-8501津山市山北520西東三鬼賞委員会(文化課内)☎32-2121

水枕
ガバリと寒い
海がある



西東三鬼

津山が生んだ俳人・西東三鬼の功績を顕彰し、新しい感覚の俳句文芸の振興をめざして、作品を募集します。

応募作品 雑詠5句1組(未発表作品に限る)を原稿用紙(サイズ不問)に黒インクまたは黒ボールペンで記入(ワープロ原稿可)

賞 大賞・西東三鬼賞=1人・賞状と副賞50万円
秀逸=10人・賞状と副賞2万円
佳作=30人・賞状と記念品

選考委員 宗田安正さん、寺井谷子さん、久保純夫さん

応募方法 句と同じ用紙に①住所②氏名(ふりがな)③俳号(ふりがな)④職業(または学校名・学年)⑤生年月日⑥電話番号を記入し、投句料(1組2千円)を現金書留または定額小為替を同封して郵送

※複数応募可

締め切り 11月30日(日)消印有効

交通事故などのけがの治療には届け出が必要です

閩保険年金課(国民健康保険係：市役所1階9番窓口)☎32-2071
(高齢者医療係：市役所1階8番窓口)☎32-2073

交通事故にあたり、他人の飼い犬にかまれたりしたなど、本人以外の行為(第三者行為)によって被ったけがや病気の治療費は、本来、過失割合に応じて当事者間で負担するのが原則です。

しかし、健康保険を使って治療を受けられる場合があるので、必ず届け出をしてください。

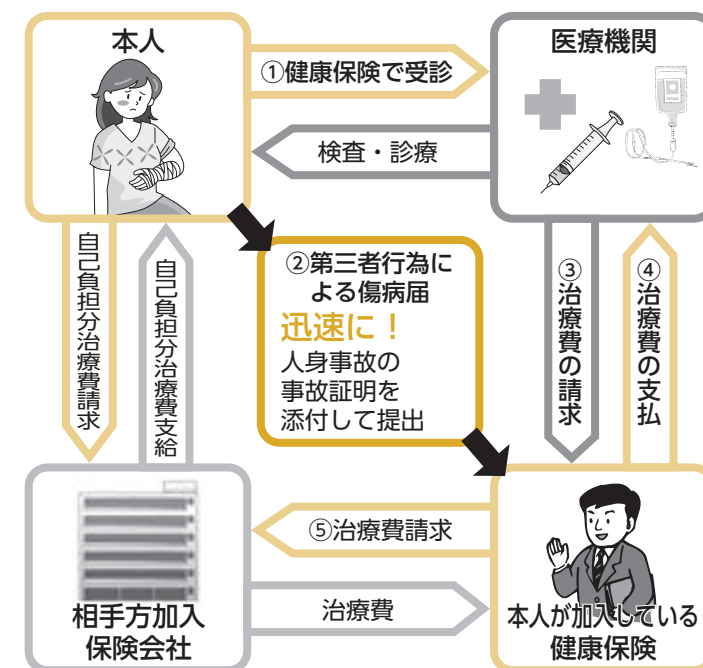
届出先 国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者=保険年金課、各支所市民生活課、その他の健康保険加入者=加入している健康保険の窓口

持ってくるもの 健康保険証、印鑑(スタンプ印不可)、事故証明書

※届け出が無い場合、治療内容などによって、けがや病気の原因を問い合わせることがあります

※詳しくは、お問い合わせください

健康保険を使って第三者行為が原因の治療を受けた時の治療費の流れ



グリーンカーテン写真作品募集

閩新エネルギー環境政策室(市役所1階1番窓口)
☎32-2051

強い日差しを遮って、涼しげな夏を演出してくれるグリーンカーテン。この夏、皆さんが育てたアサガオやゴーヤなどのグリーンカーテンを写真に撮ってみませんか。

応募いただいた写真は「グリーンカーテン作品展」で展示します。



応募資格 次のいずれかに当てはまること①市内に在住または勤務する人②市内の学校・事業所など
応募方法 新エネルギー環境政策室または各支所市民生活課に備え付けの応募用紙(市ホームページから印刷可)に記入し、完成したグリーンカーテンの写真を添付して郵送または直接応募

締め切り 9月10日(水)消印有効

グリーンカーテン作品展

とき 9月下旬

ところ 市役所1階市民ホール

8月31日は「野菜の日」

閩健康増進課☎32-2069

「野菜の日」をご存知ですか？

「や(8)さ(3)い(1)」の語呂合わせから、8月31日が「野菜の日」に制定されました。

生活習慣病の予防のために成人が1日に食べたい野菜の量は、350グラムです。

野菜を1日350グラム食べるための5つのポイントを意識してみましょう。

5つのポイント

- ①朝・昼・晩の食事で野菜料理を食べる
- ②加熱して、野菜の「かさ」を減らす
- ③いろいろな種類の野菜を食べる
- ④汁物は、野菜たっぷりの具たくさんにする
- ⑤外食の時は、野菜料理が付いたメニューを選ぶ



野菜を食べて元気に過ごしましょう。